

フィールドマストフロアブル上市！

少しずつ暖かくなり、ヒートテックの出番が少なくなってきました。令和7年度もよろしくお願ひいたします。4月は始まりの月ということで、学生や新社会人など新しい環境が始まる時期でもあります。私の地元でも大学卒業して県外に就職していった友人が数名おり、当時はコロナ全盛期でなかなか会えず寂しかったのを覚えております。特にこの時期は季節の変わり目で気温の差が激しくなったり、花粉の影響などもあるため自律神経が乱れやすいといわれております。友人たちも就職当初はこの時期になると短い休みで帰省していることが多く、地元に戻って無意識に寂しさを埋めていたのかもしれませんが。今はもうたまにしか帰ってこないですけどね。

1. チョウ目害虫の被害について

近年、チョウ目害虫による被害が多く多くの作物で見られています。水稻でいえばコブノメイガ、野菜類でいえばハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガが問題となっており、多くの作物で被害がみられました。昨年は平年よりも気温が高い日が続き、雨もそこまで多くない気候だったためチョウ目害虫の発生には好条件な環境でした。昨年の長崎県から発表される発生状況を見ても例年より多発生とされており、特に野菜類のチョウ目害虫は注意報が出ておりました。天候の影響が大きいですが薬剤のローテーション防除が上手くできておらず、同じ系統の農薬を使用されているケースも見られます。そこで今回は新たなチョウ目（オオタバコガを除く）に効果のある殺虫剤が販売されますのでご紹介いたします。

【長崎県の発生状況】

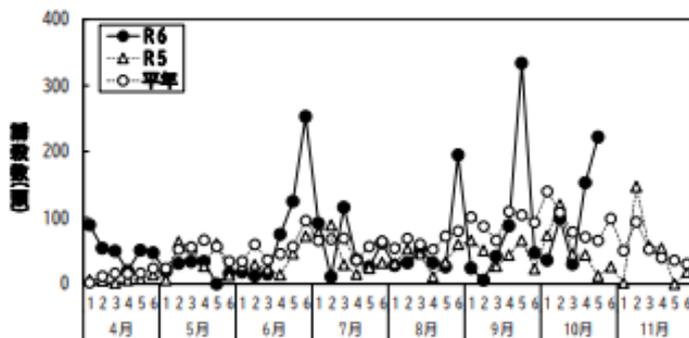


図1 ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺状況 (諫早市小船越町) (月・半旬)

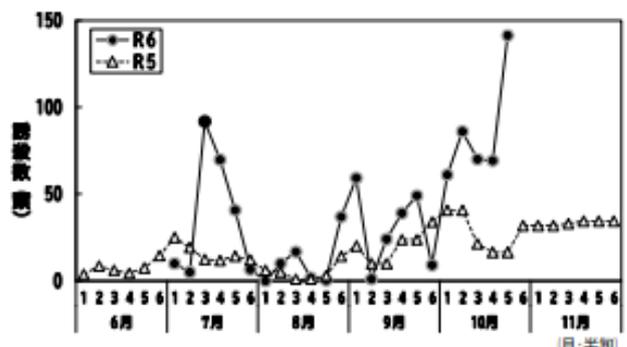


図2 ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺状況 (南島原市南有馬町) (月・半旬)

【ハスモンヨトウのフェロモントラップによる誘殺状況 (R6.10月時点)】

※長崎県発生予察情報 (注意報第6号)

昨年の秋頃には、ブロッコリーを中心にイチゴや馬鈴薯でも例年よりも多い傾向にあり、防除のタイミングが遅れてしまう生産者が多くみられました。また、チョウ目幼虫は葉齢が進むと薬剤への耐性が強くなりますのでローテーション防除だけでなく適期散布が重要となります。

## 2. フィールドマストフロアブル

フィールドマストフロアブルは、JA 全農が開発した（ジクロロメゾチアズ）を有効成分とした新規の園芸用殺虫剤です。この成分は水稻の箱処理剤で使用されているウンカに高い効果を示すピラキサルトと同系統の成分で、園芸用殺虫剤では新規作用機作となります。チョウ目害虫に高い効果を示し、既存の薬剤と異なる系統であることから既存薬剤に抵抗性を持つチョウ目害虫にも高い効果を示し、ローテーション防除の一つとして組み立てることができます。

### 新規の作用性

ジクロロメゾチアズは園芸剤として初めてIRAC分類:4Eに区分されました。

### 問題害虫へ高い効果

既存剤に抵抗性を獲得したコナガを含むチョウ目害虫、キスジノミハムシに対して高い活性を示します。



### 高い安全性

哺乳類・ミツバチ・天敵への安全性が高い薬剤ですので、安心してご使用いただけます。

### 作物群で登録

結球あぶらな科葉菜類、はなやさい類、非結球あぶらな科葉菜類、レタス類の登録を有するため、マイナー作物にも使用可能です。

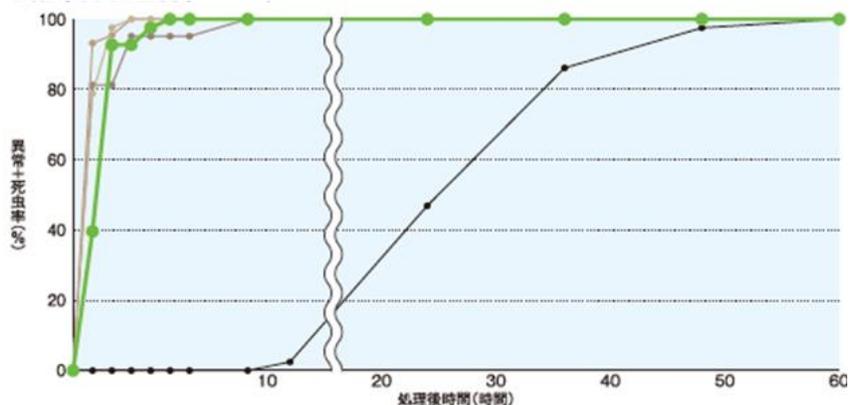
### (1) 効果発現について

フィールドマストフロアブルは、神経を阻害することで麻痺症状を引き起こし、徐々に死亡させる効果があります。死亡するには若干の時間がかかりますが、麻痺症状を引き起こしすぐに動きが鈍くなるため、死亡していなくても食害の被害が広がることはありません。

### ●フィールドマストフロアブルの効果発現の様子(ハスモンヨトウ) 各薬剤に浸漬した人工飼料をハスモンヨトウ5齢幼虫(感受性)に与え一定時間ごとに撮影



右のグラフは、他のチョウ目殺虫剤とコナガに対する効果発現速度を比較したグラフになります。比較しても、散布後5～6時間後には異常+死虫率が100%に達しており、効果発現は早いことがわかります。また新規成分ですので抵抗性がついた薬剤と比較するとさらに発現の違いが分かります。



### 【各薬剤との効果発現速度比較】

緑：フィールドマスト  
その他：既存殺虫剤

### (2) 殺虫スペクトラム

下表に記載のとおり、チョウ目とハエ目には幅広いスペクトラムがあります。ただオオタバコガには効果が期待できませんが、各作物で問題になるコナガやハスモンヨトウには高い効果が期待できます。

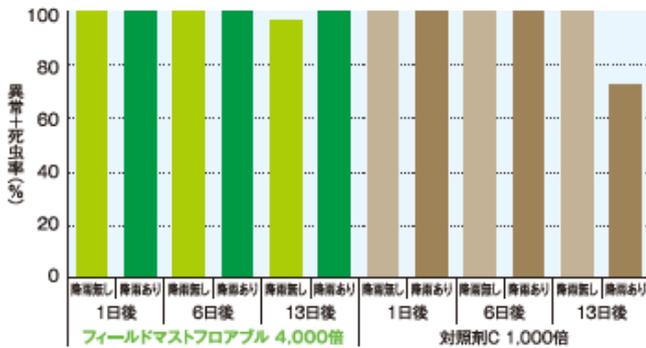
目	害虫種	効果	目	害虫種	効果
チョウ目	コナガ	◎	ハエ目	トマトハモグリバエ	◎
	ハスモンヨトウ	◎		ナモグリバエ	○*
	イモコガ	◎		ネギハモグリバエ	○*
	イラクサギンウワバ	○	ハチ目	カブラハバチ	○*
	ヨトウムシ	○		ダニ目	ナミハダニ
	シロイチモジヨトウ	○~△	カンザワハダニ		×
	アオムシ	○*	カメムシ目	モモアカアブラムシ	△
	タマナギンウワバ	○*		ワタアブラムシ	△
	ハイマダラノメイガ	○*		タバココナジラミ	×
	チャノコカクモンハマキ	○*		トゲシラホシカメムシ	×
	ナカジロシタバ	○*	アザミウマ目	フジコナカイガラムシ	×
	マメシンクイガ	○*		ミカンキイロアザミウマ	×
	オオタバコガ	×		ミナミキイロアザミウマ	×
	コウチュウ目	キスジノミハムシ	◎	ネギアザミウマ	×
ヨツモンカメノコハムシ		○*			
ダイコンハムシ		○*			
カメノコハムシ		○*			
テンサイトビハムシ		○*			
ゴマダラカミキリ		△			

◎ 常用濃度の1/100まで補正死虫率80%以上  
 ○ 常用濃度の1/10まで補正死虫率80%以上  
 △ 常用濃度で補正死虫率80%以上  
 × 常用濃度でも補正死虫率80%未満  
 ○\* 日経防委託試験等で効果が確認されている害虫種

常用濃度:4,000倍 JA全農基礎活性試験による 農薬登録済みの害虫以外も含む

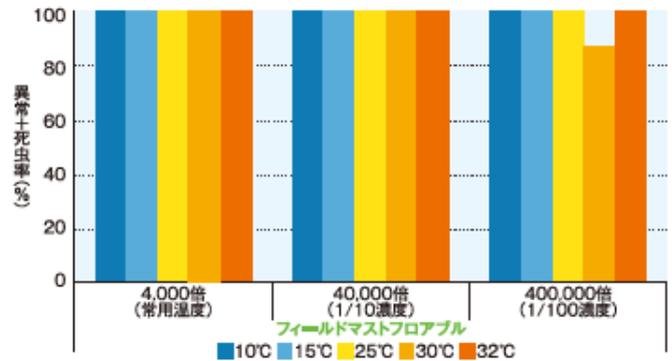
### (3) フィールドマストフロアブルの特徴

#### 【耐雨性】



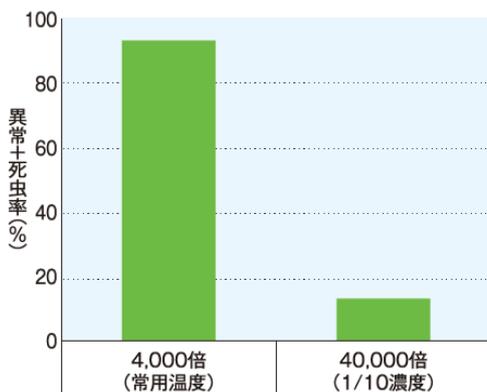
- 耐雨性は高く、次の日の降雨でも薬剤の効果に影響は少ないです。

#### 【温度別効果】



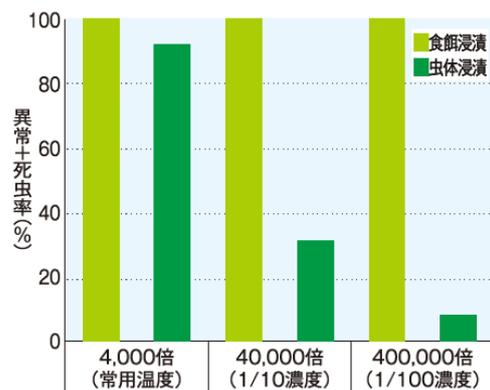
- 気温によって左右されることもなく、夏～冬の作物でも問題なく使用できます。

#### 【浸達性 (葉表のみ散布)】



- 浸達性は強くないため、葉表葉裏にしっかり散布するようにしてください

#### 【作用経路】



- 経皮よりも経口作用が高い特徴があります。

# 順風満帆な栽培に フィールドマスト★

プラスα  
マンガシリーズ  
第143弾！！



**1** コナガ防除剤で何か新しい農薬ないかい？

それならフィールドマストフロアブルがありますよ！

でも、これまでの殺虫剤のどれかと同じグループだったりするんじゃないの？

いえいえ

フィールドマストは園芸剤としては初めての作用機作を持つ殺虫剤なんです

殺虫剤分類 4E

**2** フィールドマスト？

フィールドマストは園芸剤として初めての作用機作を持つ殺虫剤なんです

フィールドマストは園芸剤として初めての作用機作を持つ殺虫剤なんです

**3** フィールドマストはこんな特徴の殺虫剤です

1. コナガ、アオムシなどのチョウ目害虫のほか、ハムシやナメグリバエに高い効果！
2. 園芸剤で初めての作用機作なので、既存殺虫剤抵抗性の害虫にも高い効果！
3. 安全性が高く、収穫前日数が短い！

このような場面で有効活用できます

**4**

1. アブラナ科作物のチョウ目害虫基幹防除に！
2. ローテーション防除の1剤に組み込んで、抵抗性対策に！
3. 短い収穫前日数を活かして仕上げ防除にも！

いろいろな教えてくれてありがとう！

試してみよう！

お求めはお近くのJAまで！

**5**

最近、環境問題とかがよく話題になってるけどそのへんはどうなの？

ご安心ください！フィールドマストは哺乳類やミツバチ、天敵昆虫への安全性が高い、環境負荷の少ない剤です

**6**

いろいろな教えてくれてありがとう！

試してみよう！

お求めはお近くのJAまで！

引用：長崎県発生予察情報（注意報第6号）、全農フィールドマスト関係資料

\* 4月号に記載されている内容はJA全農ながさきのホームページに掲載されています。

JA全農ながさきホームページ URL：<https://www.zennoh.or.jp/ns/>

